



広報

阿波

2010

11

No.66

あすに向かって 人の花咲くやすらぎ空間 阿波市
URL <http://www.city.awa.lg.jp> E-mail info@city.awa.lg.jp



駅伝の練習が始まりました
(吉野グラウンド)

CONTENTS

平成21年度決算報告	1~4
あわキッズ・100歳 ほか	5
阿波市 合併5周年記念事業・人権フェスティバル	7~8
うちのお医者さん・阿波病院	9~10
暮らしのお知らせ	11~18
フォトニュース	21~24
図書館カレンダー	25~26
健康だより	27~28
広報クイズ・うちの子一番♪・編集室 ほか	裏表紙

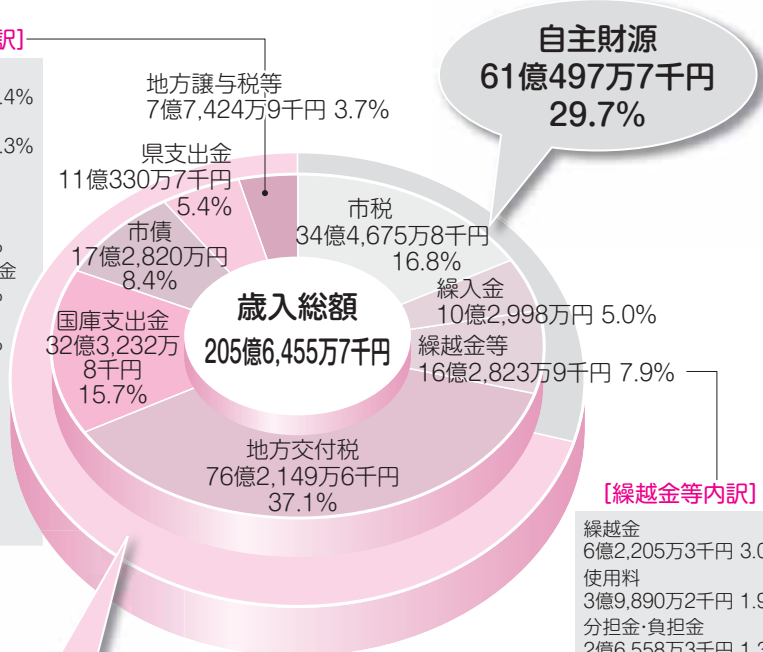
平成21年度 決算報告

平成21年度決算を調製し、9月定例議会で承認されました。
平成21年度は、長引く景気低迷のため、国・県と歩調を合わせた、さまざまな経済対策事業に取り組みました。また、「集中改革プラン」を目標に、行財政改革も積極的に推進しながら、基礎自治体として、市民の負託にこたえられるよう、事業の選択に留意しながら最小の経費で最大の効果をあげられるよう、事業執行しました。
「安全・安心」や地域の活性化のために、少子・高齢化・雇用対策及び防災基盤整備・生活道路の整備・学校施設整備(耐震化等)事業などが重点事業となっております。
一般会計や特別会計等の決算は、市の一年間の収支を総括したものであり昨年度市がどんな事務・事業を展開したのかをお知らせします。

一般会計 歳入 205億6,455万7千円

【地方譲与税等内訳】

- 地方消費税交付金 2億9,777万3千円 1.4%
- 地方譲与税 2億7,448万3千円 1.3%
- 自動車取得税交付金 6,271万円 0.3%
- 地方特例交付金 5,101万2千円 0.2%
- ゴルフ場利用税交付金 4,871万3千円 0.2%
- 利子割交付金 2,090万6千円 0.1%
- 交通安全対策特別交付金 900万7千円 0.1%
- 配当割交付金 643万6千円 0.1%
- 株式等譲渡所得割交付金 320万9千円 0.0%



【繰越金等内訳】

- 繰越金 6億2,205万3千円 3.0%
- 使用料 3億9,890万2千円 1.9%
- 分担金・負担金 2億6,558万3千円 1.3%
- 諸収入 2億3,246万2千円 1.1%
- 手数料 7,715万1千円 0.4%
- 財産収入 2,999万3千円 0.2%
- 寄附金 209万5千円 0.0%

依存財源
144億5,958万円
70.3%

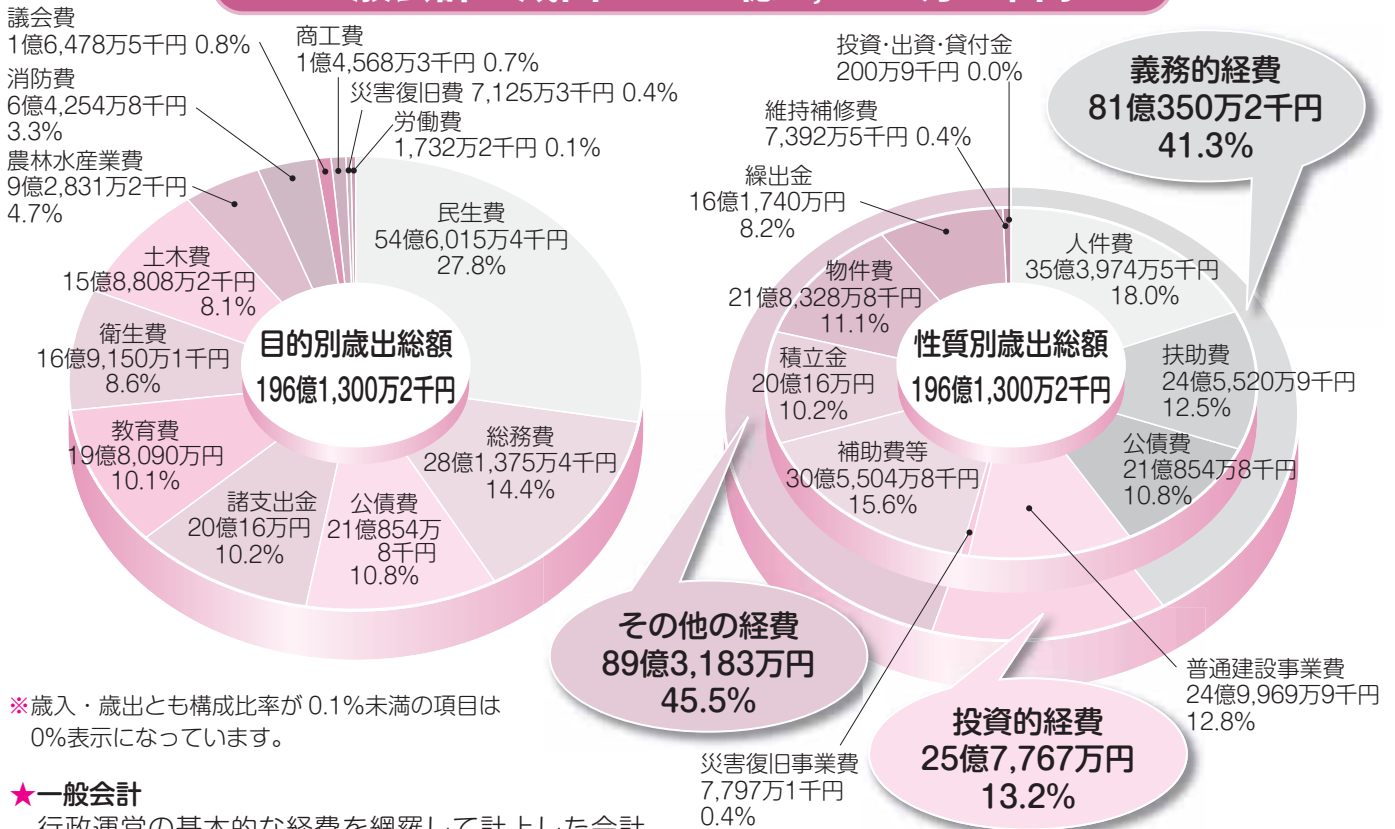
一般会計 歳入

歳入は市が自主的に収入できる「自主財源」と国・県等から交付される「依存財源」とに区分けされます。歳入総額の構成比として、自主財源(市税・分担金・負担金・使用料・手数料等)29.7%、

今後「地域主権」の推進が加速される中、市民ニーズに添えながら、将来においても安定した行財政基盤を維持していけるよう、全力をあげています。
平成21年度の一般会計の歳入総額は、205億6455万7千円、歳出総額は196億1300万2千円で、前年度と比較して歳入は13.5%、歳出は12.1%とどちらも増加となっています。歳入歳出差引額は9億5155万5千円で、翌年度に繰り越すべき財源3億88万9千円を除く実質収支は6億5066万6千円となりました。歳入・歳出決算額の内訳はグラフのとおりです。歳入・歳出とも前年度を大きく上回っているのは、国の経済対策「地域活性化生活・経済危機対策事業・定額給付金事業等」によるものです。

依存財源(地方交付税・地方譲与税・国・県支出金・市債等)70.3%となっています。なお市債には6億8330万円の合併特例債が含まれています。

一般会計 歳出 196億1,300万2千円



※歳入・歳出とも構成比率が0.1%未満の項目は0%表示になっています。

★一般会計

行政運営の基本的な経費を網羅して計上した会計で、特別会計で計上されるもの以外のすべての経理を処理する会計

水道事業会計

★水道事業会計

地方公営企業法の適用を受け、利用者からの料金収入などによって企業として経営する事業を行う会計

	収益的収支	資本的収支
収入決算額	6億8,829万8千円	6,450万7千円
支出決算額	5億4,239万9千円	3億2,122万8千円
差引残高	1億4,589万9千円	△2億5,672万1千円

特別会計

★特別会計

特定の事業を行うために、特定の歳入・歳出を一般会計と区別して経理するための会計

会計名	歳入	歳出	歳入歳出差引額
国民健康保険特別会計	45億2,962万円	43億8,928万9千円	1億4,033万1千円
老人保健特別会計	2,812万7千円	2,648万2千円	164万5千円
介護保険特別会計	36億8,471万6千円	36億1,210万1千円	7,261万5千円
後期高齢者医療特別会計	3億2,965万2千円	3億2,576万1千円	389万1千円
伊沢谷簡易水道事業特別会計	353万1千円	320万7千円	32万4千円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	1,162万6千円	1,065万2千円	97万4千円
農業集落排水事業特別会計	1億977万2千円	1億848万6千円	128万6千円
特定環境保全公共下水道事業特別会計	114万9千円	114万9千円	0円
御所財産区特別会計	1,856万5千円	194万円	1,662万5千円

一般会計 歳出

市が一年間に使ったお金の総額が歳出です。歳出は、性質別と目的別に区分されます。《性質別歳出》支出が法令などで、義務付けられている経費等として、人件費、扶助費、公債費を義務的経費といい、81億350万2千円で、歳出総額の41.3%を占めています。前年度に比べ1億2384万3千円の減少、構成比では5.7ポイントの減少です。また、道路・学校等公共施設の建設等インフラ整備に要する経費で、その効果が長期にわたって持続する経費を投資的経費といいます。21年度は25億7767万円で総支出額の13.2%です。前年度に比べて、国の経済対策の影響により、1億9666万7千円の増加、構成比で5.3ポイントの増となっています。

《目的別歳出》

歳出を目的別に見てみますと、民生費が54億6015万4千円で歳出総額の27.8%を占めています。続いて総務費・公債費・諸支出金・教育費となっています。

主な事業のご紹介<一般会計>

《総務費》

- ・衆議院議員総選挙費…………… 1,618万4千円
- ・定額給付金給付事業費…………… 6億5,899万9千円
- ・庁舎建設基本計画作成等業務…………… 504万円

《民生費》

- ・障害者自立支援給付事業…………… 6億2,283万3千円
- ・長寿祝い金・入浴助成金事業…………… 5,160万4千円
- ・児童手当・児童扶養手当費…………… 4億1,100万2千円
- ・子育て応援特別手当費…………… 1,887万6千円
- ・放課後健全育成事業…………… 3,049万4千円

《衛生費》

- ・地域中核病院医療機器購入事業(生活対策臨時交付金事業) …… 2,000万円
- ・新型インフルエンザ対策費…………… 2,196万1千円
- ・乳幼児等医療費助成事業…………… 1億3,200万3千円
- ・経済危機対策臨時交付金事業(ごみ収集ハイブリット車購入) …… 5,171万3千円
- ・浄化槽設置整備事業…………… 3,247万5千円

《農林水産業費》

- ・強い農業づくり交付金事業…………… 2億2,700万円
- ・経済危機対策臨時交付金事業…………… 1,858万5千円
- ・中山間地域等直接支払事業…………… 3,294万2千円
- ・元気な地域づくり交付金事業…………… 4,566万2千円
- ・先駆的木造公共施設整備事業…………… 1,005万3千円

《商工費》

- ・商品券事業補助金(生活対策臨時交付金事業)…………… 1,892万5千円
- ・経済危機対策臨時交付金事業(観光施設整備事業)…………… 1,843万6千円

《土木費》

- ・地方道整備事業…………… 2億7,167万3千円
- ・周辺対策事業…………… 2億1,823万3千円
- ・生活対策・経済危機対策臨時交付金事業…………… 4億6,041万6千円

《消防費》

- ・消防設備事業費…………… 4,882万7千円
- ・経済危機対策臨時交付金事業
(消防防災設備整備事業)…………… 1,934万7千円

《労働費》

- ・ふるさと緊急雇用対策費…………… 1,542万円

《教育費》

- ・土成中学校屋内運動場改築事業…………… 2億8,136万5千円
- ・市場中学校施設整備事業…………… 3,093万9千円
- ・吉野ウォーターパーク整備事業(生活対策臨時交付金事業) …… 4,033万1千円
- ・学校情報通信技術環境整備事業…………… 5,633万3千円

《災害復旧費》

- ・農地等災害復旧事業…………… 2,847万7千円
- ・公共土木施設災害復旧事業…………… 4,277万6千円



乳幼児等医療費助成事業



中山間地域等直接支払事業



土成中学校屋内運動場改築事業



公共土木施設災害復旧事業

住民一人当たりに使ったお金

(平成22年3月31日 住民基本台帳人口41,311人)

民生費	132,172円	農林水産業費	22,471円
総務費	68,111円	消防費	15,554円
公債費	51,041円	議会費	3,989円
諸支出金	48,417円	商工費	3,526円
教育費	47,951円	災害復旧費	1,725円
衛生費	40,946円	労働費	419円
土木費	38,442円	歳出合計	474,764円

《特別会計》

《国民健康保険》

- 一般被保険者数…………… 9,415人
- 加入世帯…………… 4,985世帯
- 退職被保険者数…………… 793人
- 加入世帯数…………… 543世帯
- 保険給付費…………… 28億7,833万6千円
- 特定健康診査等…………… 1,658万2千円
- 医療費適正化特別対策事業…………… 809万7千円

《老人保健》

- 後期高齢者被保険者数…………… 6,701人
 - 老人(75歳以上)…………… 6,343人
 - 障害認定者(65歳以上)…………… 358人
- ※〔 〕内の数は平成22年3月末現在

平成21年度決算に基づく阿波市健全化判断比率 及び公営企業資金不足比率を公表します。

平成19年6月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が成立しましたが、これにより市は毎年度「健全化判断比率」及び公営企業の「資金不足比率」を監査委員の審査に付したうえで、市議会に報告するとともに、市民の皆様へ公表することが義務付けられました。

健全化判断比率のいずれかが国の定める「早期健全化基準」以上となる場合には「財政健全化計画」の策定、さらに「財政再生基準」以上となる場合には「財政再生計画」を策定するなどして、財政の健全化を図ることとなります。

また、公営企業については、資金不足比率が「経営健全化基準」以上となる場合には「経営健全化計画」を策定するなどして、経営改善を図ることとなります。

健全化判断比率

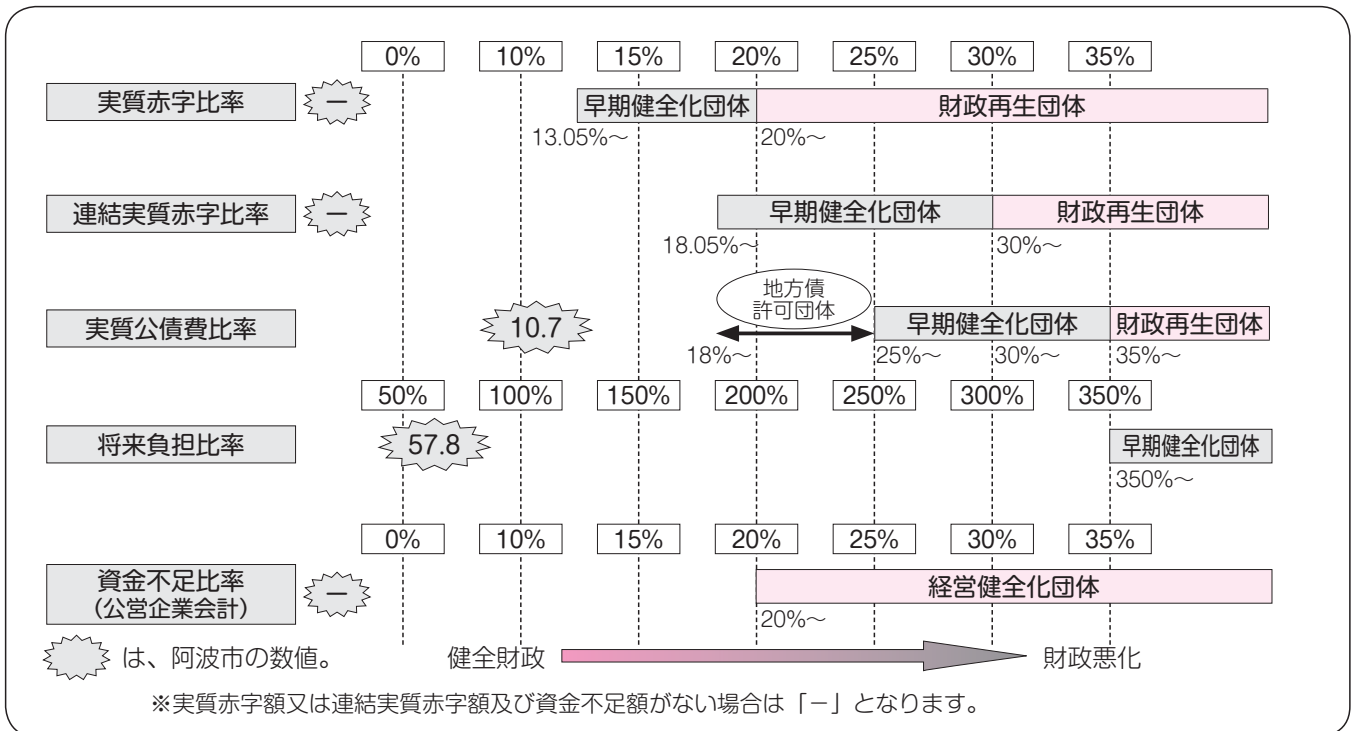
○平成21年度決算に基づき「健全化判断比率」を算定したところ、下表のとおり、いずれの指標についても早期健全化基準及び財政再生基準を下回りました。

指 標	阿波市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	(該当なし)	13.05%	20.00%
連結実質赤字比率	(該当なし)	18.05%	40.00%
実質公債費比率	10.7%	25.0%	35.0%
将来負担比率	57.8%	350.0%	

資金不足比率

○平成21年度決算に基づき公営企業「資金不足比率」を算定したところ、資金不足を生じた公営企業はないため、該当ありません。なお、本市において対象となる会計は、下表のとおりです。

会 計 名	阿波市	経営健全化基準
水道事業会計	(該当なし)	20.0%
伊沢谷簡易水道事業特別会計	(該当なし)	
農業集落排水事業特別会計	(該当なし)	
特定環境保全公共下水道事業特別会計	(該当なし)	



※用語の解説

- ◇実質赤字比率：一般会計等を対象とした歳入総額から歳出総額を差し引いた赤字額が市税等の一般財源に占める割合。
- ◇連結実質赤字比率：全会計を対象とした歳入総額から歳出総額を差し引いた赤字額が市税等の一般財源に占める割合。
- ◇実質公債費比率：全会計と一部事務組合を合わせた元利償還金が市税等の一般財源に占める割合。
- ◇将来負担比率：全会計に一部事務組合等を加えて将来の債務総額がどれくらいあるかを示す指標で市税等の一般財源に占める割合。
- ◇資金不足比率：公営企業の資金不足額が営業収益に占める割合を示しており、この比率が20%を超えると経営健全化団体となります。

第39回学生書道コンクール サンデー毎日賞



市場中学校1年生
もり わかな
森 若菜さん

毎日新聞社が主催している第39回学生書道コンクールで、市場中学校1年生の森若菜さんが、サンデー毎日賞を受賞しました。森さんの受賞作は「人間愛」です。行書で書いたのが難しく、なかなか得心のいくものにならなかったそうです。将来は学校の先生になって、書道の楽しさを子どもたちに伝えたい、と夢を語ってくれました。

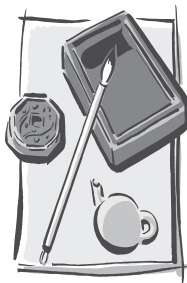
あわキッズ!

第6回こども県展 県知事賞



八幡小学校4年生
おだたつや
尾田達哉君

第6回こども県展の書道の部で、八幡小学校4年生の尾田達哉君が県知事賞を受賞しました。尾田君は1年生の時から毛筆と硬筆を始めました。昨年は全国書画展覧会で大賞を受賞するなど、大きな賞を次々と受賞しています。好きな授業は体育で、サッカーのクラブに入っています。受賞して、ご両親が「すごいなあ、良かったなあ」と喜んでくれたのがとても嬉しかったそうです。



全国小学生交流大会 全国大会出場



左から
【男子100m】
大俣小学校6年生
まつながりょうた
松永凌太君
【ソフトボール投げ】
大俣小学校6年生
ほんどうりこ
板東莉子さん

大俣小学校6年生の松永凌太君と板東莉子さんが、8月27日から29日まで東京国立競技場で開催された全国小学生交流大会へ初出場しました。松永君はサッカーチーム、板東さんは野球チームにそれぞれ所属しています。松永君は「大きな大会だったのですが、とても緊張しました。板東さんは「とても良い思い出になりました」と話してくれました。

第6回日本拳法愛媛県大会



10月4日、今治市緑の広場総合体育館で第6回日本拳法愛媛県大会が開催されました。土成道場から19名の選手が出場し、幼年の部で中川和真君、小学1年生の部 中川裕翔君、小学6年生の部 光永達哉君がそれぞれ優勝しました。入賞者は小学1年生の部 第3位 三浦崇太郎君、小学3年生の部 優秀賞 光永直哉君、小学6年生の部 準優勝 鈴木真生君、第3位 森川陽貴君、中学の部 準優勝 松尾俊季君、優秀賞 大戸井啓人君でした。

ジュニアオリンピック出場



吉野中学校2年生「1500m」
かさいゆうり
笠井優吏君
土成中学校3年生「4×100mリレー」
まつむらまゆみ
松村真佑美さん

10月23日から25日にかけて横浜スタジアムで開催されたジュニアオリンピックに、吉野中学校2年生 笠井優吏君と土成中学校3年生 松村真佑美さんが、それぞれ徳島県代表として出場しました。今年の猛暑の中での練習は厳しく大変でしたが、2人は良い経験になりました。と話してくれました。

100歳 おめでとうございます



井内スミエさん
 明治43年9月30日生まれ
 市場町大俣

井内さんは二十歳で嫁いでこられてから、家業である農業に夫とともに従事してきました。心身共に健康なのに、なぜか長い間子どもにも恵まれず、なんと16年目に女の子を授かりました。その後、もう一人女の子が生まれ、孫にも恵まれました。若い夫婦が共働きをしていたので、孫の世話はスミエさんに任せられ、親子遠足や参観日にも行かれたそうです。

スミエさんは人生を振り返り、「100年も幸せに生きてこられて、夢のようです。」と話されました。

第43回受信環境クリーン 図案コンクール 特選



阿波中学校2年生
 わだりき
和田梨沙さん

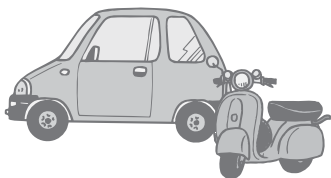
阿波中学校1年生
 まえだ
前田えみりさん

第43回受信環境クリーン図案コンクールが四国の中学生を対象に開催され、阿波中学校の和田さんと前田さんがともに特選に輝きました。和田さんは首里城とシーサー、前田さんは夏休みの一家を描きました。2人とも、建物の陰影や服のしわなど、細かいところまで丁寧に描き、電波障害のないくっきりとしたテレビ画面をイメージして作品を仕上げています。和田さんは昨年に続き、2年連続の特選受賞となりました。

優良老人クラブ表彰



市場町の八幡老人クラブが、9月2日に開催された徳島県敬老県民のつどいで、優良老人クラブとして表彰されました。八幡老人クラブは、子どもたちの見守り隊を市内で最初に始めました。また、清掃活動、交通安全活動、生涯教育など、活発な活動で地域に貢献しています。この写真撮影の日は、八幡幼稚園児と合同交通安全キャンペーンが開催されました。



第42回NHK杯家庭婦人 バレーボール大会 優勝



8月20日と29日、第42回NHK杯家庭婦人バレーボール大会が小松島市立体育館と吉野川市立鴨島体育館で開催されました。この大会で、土成スターチスが悲願の優勝を果たしました。過去2回、決勝戦で敗れて悔しい思いをしました。今回は見事な雪辱戦となりました。チーム一丸となり、強い絆で一戦一戦大切に試合に挑みました。全員で手にした栄光です。



阿波市 合併5周年記念事業

阿波市合併5周年記念事業の一環として、コンサートを開催します。
演歌、ものまね、笑いありのお時間を、どうぞお楽しみください。

11/3
(水)

阿波市文化祭特別公演

大江 裕 & 青木隆治

★スペシャルコンサート★



大江 裕

皆さま、恐れ入ります〜う。
「のろま大将」でデビュー、「夕焼け大将」
など、演歌のアイドルの地位をまい進中。



青木 隆治

ものまね界のプリンス
NHK「のど自慢」・NTV「ものまねバトル大賞」
ほか多数出演。
美空ひばり・尾崎豊など、ものまねで活躍中。

日 時
場 所
入 場 料

平成22年11月3日(水) 開場/午後3時から 開演/午後3時30分から(80分間)
阿波市土成農業者トレーニングセンター

無料ですが、入場整理券が必要です。

- ・当日午前8時30分より入場整理券(番号入り)を、会場入り口で配布します。
- ・限定500枚、なくなり次第終了とさせていただきます。
- ・お1人様2枚まで。整理券1枚で1名入場できます。小さなお子様にも整理券が必要です。
- ・入場は整理券の番号順となりますが、会場内は自由席です。
- ・整理券をお持ちの方は、当日会場入り口に表示する指定場所に、開場前の午後2時45分から、番号順に整列していただきます。(整理券が無い方は、当日開演前に空席があれば、整理券をお持ちの方の入場が終わり次第入場していただけます。)

※注意事項

- ・芸能祭終了後(午後1時30分頃)コンサートは全席入れ替えとなります。
- ・やむを得ない事情により内容を変更することがあります。
- ・駐車台数に限りがあります。自家用車でのご来場はできるだけお控えください。

主 催
後 援
協 力

阿波市・阿波市文化協会
四国放送(株)・(社)徳島新聞社
(株)FMとくしま

○11月3日~5日の期間中

会場周辺で「阿波市文化祭」が阿波市文化協会主催により開催されますのでご覧ください。

3日 9:30~文化祭開会式 10:00~13:30 芸能祭/3日~5日 作品展覧会・菊花展覧会



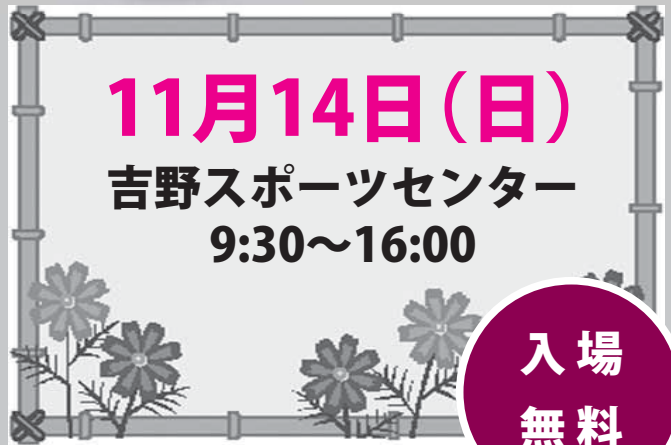
【問い合わせ先】 企画課(阿波) TEL0883-35-4112

阿波市人権フェスティバル



こしづか はやと
腰塚 勇人氏

『全身麻痺から奇跡の復活。“命の授業”で人々に感激を与え続ける男』。
2010年7月フジテレビ系「奇跡体験アンビリバーボー」に出演。



**入場
無料**

その他イベント等

- ☆ **スタンプラリー**
スタンプ3コで素敵な賞品プレゼント!
- ☆ **展 示** / 小・中学生人権作品
人権啓発パネル
- ☆ **模擬店** / 吉野友の会 他
(ポップコーン・焼きそば・たこ焼き・
金魚すくい・パットライス等)
- ☆ **人権相談コーナー**

プログラム

- 9:30 オープニングセレモニー・開会
- 9:45 獅子舞 吉野中学校生徒 他
- 10:10 ばあわーあつぷ(手話コーラス)
- 10:40 腰塚勇人氏 人権講演会
「命の授業～今の幸せに気づくことから夢はひろがる～」
- 12:10 昼食・休憩
- 13:30 人権コンサート 李 政美 さん(い ちよんみ)
トーク&コンサート ～ありがとうのち～
- 15:00 徳島文理大学ニライカナイ同好会(エイサー)
- 16:00 閉会

催し物盛りだくさん!
ほかにも各種展示物や模擬店等、
楽しいイベントがいっぱいです!
皆様お誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。



い ちよんみ
李 政美 さん



徳島文理大学ニライカナイ同好会(エイサー)



会場 map



【主 催】阿波市人権教育推進協議会 【共 催】阿波市・阿波市教育委員会
【問い合わせ先】社会教育課(吉野) TEL088-696-3968





皆さんは七条文堂という人をご存知でしょうか。文堂について書かれた文献は多くないので、阿波高等学校の校長だった藤井喬先生が詳細に調査しています。たまたまその本を見る機会があり、土成町吉田の稲垣豊久氏のお宅に直筆の「百世草」が残されていることを知り、厚かましく今回お見せいただいたので、その内容を簡単に紹介します。

文堂は一七八二年に板野郡七条村で生まれて、長じて林東儀に医学を学び、その後、和歌などで大田豊年に師事しました。徳島の城下町で医者として活動し、五十六歳のとき、七条村に帰り、七十三歳までの晩年をそこで過ごしました。著書は、「百世草」、「探採雑記」、「白雲の日記」などがあります。

「百世草」の初巻は高嶺山に出かけて、滝の見事さに感じて歌を詠む紀行文で始まります。野口歌人文堂が良く窺えます。野口長年等と春めいた三月に一宮、広野村を過ぎて、藤の花の散見する山を登り、雨乞いの滝を見た感動を、枕詞を多用した美文

で綴っています。今ヨリ八来ル人コソハオホカラメ深山ニカノル瀧ノ志ヲ糸

次の主題は甘葛です。「板野郡史」の中に、文堂は往診の際には大きな袋を携帯し合財医者と云われたとあるように、常に有用な草根木皮を採取し、珍書を謄写しました。博物学者文堂は、「延喜式」という平安時代の書物に阿波の国で甘葛というものを貢物したことや、「枕草子」の中の、夏の暑い日に削り氷に甘葛をかけて食したという文章を参照します。文堂は板野郡泉谷の奥に入って、土地の人に聞きながら採取しました。ところで、徳弥が日向より砂糖キビを持ち帰り、試作に成功したのが一七七六年といわれ、その後板野郡が三盆糖の特産地になっています。文堂ならずとも、砂糖とは違う、忘れ去られた甘葛を一度味わってみたくありませんかね。

文堂の残した文章を読むと、当時の人々が物質的には貧しくても実に豊かな知的生活を楽しんでいたことに、驚かされます。



「百世草」の本



身体障害者巡回相談のお知らせ

障害者の状況や遠隔地などの理由で、県障害者相談支援センターに通所できない方を対象に、次の日程で巡回相談を行います。

この機会にご相談ください。

- と き 12月6日(月) 午後2時～3時
- と ころ 阿波病院(阿波市市場町市場字岸ノ下)
- 相談科目 整形外科
- 相談内容 身体障害者の補装具(義足・車いす等)の給付に関する事など。
- 申込方法 完全予約制のため11月19日(金)までに社会福祉課に電話でお申し込みください。
- 相 談 料 無料



【問い合わせ先】 社会福祉課 障害福祉係(市場)
徳島県障害者相談支援センター

Tel.0883-36-6812
Tel.088-631-8712

お元気ですか？阿波病院です。今月は高校生の体験シリーズ第3弾「医師体験」です。



後列左より まさだ 正田事務次長 ふじわら 藤原院長
前列左より ゆさしろうた 湯佐祥太君 ばんどうしんや 板東真也君

今月は、高校生の体験シリーズ最終の医師体験です。外科医を目指したいという阿波高校1年生が参加し、手術室をはじめ、CT、MRI、マンモグラフィーなど最新医療器械の見学や体験をしました。質疑応答では、外科医でもある藤原院長に「医師になるために特に必要な勉強は？」という質問がされました。院長は「勉強はとても大切ですが、まず、人の痛みが分かる人になるため、色々な体験をして、心と体を鍛えてほしい。」と話しました。



手術室見学

医療の現状についてドクターから、話を伺いました。



手術室の様子を見学しました。貴重な体験でした。



MR I 体験。すごい磁気です！



CT 体験



胆嚢摘出手術の映像を見ました。



父子家庭等に対する医療費助成を行います！

阿波市では現在、母子家庭の方が入院した場合、安心して医療が受けられるよう保険医療の自己負担分の助成を行っていますが、父子家庭の方が入院した場合も助成を行うこととなりました。

○助成を受けられる方

- ・ひとり親家庭の父母及びその扶養する児童並びに父母のいない児童で、次の条件に該当する世帯。
- ・18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童がいる世帯であって、児童扶養手当を受給できる所得水準であること。



○申請窓口 社会福祉課（市場）・市民課（阿波）・地域課（吉野・土成）

【問い合わせ先】社会福祉課（市場）Tel 0883-36-6812

国民健康保険からのお願い

ジェネリック医薬品を上手に活用しましょう！

国民健康保険の医療費は年々増加しており、制度の財政運営を圧迫しています。このままだと、制度を守り続けることができなくなり、保険税率の引き上げなど皆様の負担が増えることとなり、安心して医療を受けられなくなってしまいます。

ジェネリック医薬品（後発医薬品）とは

最初に作られた薬（新薬）の特許期間が切れた後、他のメーカーが厚生労働省の認可のもとで製造・販売される新薬と同じ成分・効果・安全性をもつ薬のことです。新薬に比べて開発・研究費が大幅に抑えられるため、2割～7割安く設定されています。

積極的にジェネリック医薬品を使用することで、薬代が安くなり、家計の負担を軽くするだけでなく、一人ひとりの小さな節約がひいては制度運営の安定化につながる大きな医療費の節減となり、いつでも安心して医療を受けられるようになります。

また、いきなり切り替えるのは副作用などが心配だと思われる方は、切り替えへのはじめの一步として、1週間分などから試してみることもできますので、医師や薬剤師に気軽に相談してみましょう。

ジェネリック医薬品（後発医薬品）についての詳しい情報は、厚生労働省や日本ジェネリック医薬品学会のホームページをご覧ください。

厚生労働省のホームページ

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/iryuu/kouhatu-iyaku/index.html>

日本ジェネリック医薬品学会のホームページ

<http://generic.gr.jp>

皆様のご理解とご協力を
お願いします。



簡単に防げる！ かぜ・インフルエンザ

今日からできる予防法！

かぜの季節がやってきました。しっかり予防して、かぜ知らずの快適な生活を送りましょう。

- ①外出後や食事前は、しっかり手洗いと、うがい…ウイルスを体内に入れないための簡単で大切な方法です。
- ②十分な睡眠と、バランスのとれた食事…ウイルスが体内に入っても、抵抗できる基礎体力を身につけましょう！
- ③適度な室内環境を保ちましょう…ウイルスは低温・低湿が好みます。加湿することを心がけましょう。
- ④インフルエンザ予防接種を受けましょう。…もしインフルエンザにかかっても、症状が軽く済むよう免疫を得られます。詳しくは、27・28ページの健康だよりをご覧ください。

【問い合わせ先】 国保医療課 国保担当（阿波） TEL 0883-35-7805

子宮頸がん予防ワクチン接種助成事業を始めました

子宮頸がんの原因となるHPV（ヒトパピローマウイルス）感染を予防するため、今年度（10月1日）より中学3年生の女子を対象に子宮頸がんワクチン接種の助成を行うこととなりました。

助成対象者

中学3年生の女子（平成7年4月2日～平成8年4月1日生）

接種費用

子宮頸がん予防ワクチン接種には、48,000円（16,000円×3回）の費用がかかります。その費用を、市と県の補助により全額無料とします。

接種方式

協力医療機関で個別接種（10月1日現在 県下380医療機関）

接種回数と間隔

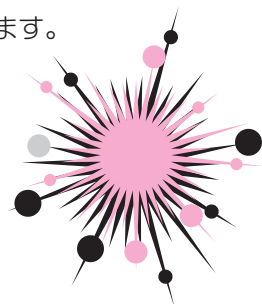
- ・ 3回の接種が必要です。（肩への筋肉注射）
- ・ 2回目は、初回から1カ月後に接種
- ・ 3回目は、初回から6カ月後に接種

〈子宮頸がんとは〉

子宮頸がんは、子宮頸部（子宮の入り口）にできるがんで、20～30代で急増し、日本では年間約15,000人の女性が発症しています。子宮頸がんは、発がん性HPVの感染により起こり、これは性交渉により感染します。しかし、性交経験のある女性の約80%が一生涯に一度は感染するといわれるほど、ありふれたウイルスです。

HPVに感染すると、1,000人に1人～3人が子宮頸がんになります。

子宮頸がんは、唯一ワクチン接種により予防が可能ながんです。ただし、このワクチンがすべての発がん性HPVの感染を防ぐことはできませんので、定期的に子宮頸がん検診を受けることが大切です。ワクチン接種後も、20歳になれば、2年に1度は子宮頸がん検診を受けるようにしましょう。



【問い合わせ先】 健康推進課（市場） TEL 0883-36-6815

栄養に気を配りましょう～栄養を改善する～

高齢期に入って低栄養状態となる理由はさまざまです。特にタンパク質とエネルギーは、生き生きと生活していくために不可欠な栄養素です。これらが不足すると身体機能が低下し、衰弱への悪循環に陥ってしまいます。

食べることの大切さ

- 筋肉がおとろえにくくなり、内臓の機能が保たれる。
- 免疫機能が高まり、健康が保たれる。
- いきいきと自立した生活が送れる。

ポイント

- ①食べる量は少なくとも、きちんと1日3回食べる。
- ②1日30種類の食品を目標に、いろいろな食品をバランスよくとる。
- ③野菜は食べやすくする。
(茹でたり、細かくしたりして、多めにとる)
- ④水分は十分にとる。
- ⑤体重は定期的に量る。

食事をしっかりととることは、健康で自立した生活への第一歩です。高齢期こそ食事に気を配り、栄養をとりましょう。



☆歯科講演会の開催について☆

日時 平成22年11月18日(木) 受付：午後1時から
場所 市場コミュニティセンター
演題 「介護予防における口腔ケアの重要性」
講演 午後1時30分から午後3時まで
講師 こんどう歯科クリニック院長 近藤 宏治 先生(講演)
在宅歯科衛生士 伊井 由美子 先生(実技指導)
対象者 65歳以上の方



※参加希望の方は、11月11日(木)までに電話でお申し込みください。

【問い合わせ先】阿波市地域包括支援センター (市場) TEL.0883-36-6543 FAX.0883-26-6054



日赤社費募集にご協力ありがとうございました

皆様から納入していただきました平成 22 年度日本赤十字社費を、下記のとおり日本赤十字社阿波市地区から徳島県支部へ送金いたしました。ご協力、ありがとうございました。

日本赤十字社は国内外の災害援護・救助活動をはじめ、救命手当の普及活動や、A E D（自動体外式除細動器）の設置、火災等被災者への見舞金等の支給（見舞金・毛布・日用品セット等）また青少年赤十字の育成や赤十字ボランティアの活動等、人々の命と健康を守る人道活動に、この日赤社費を使用させていただいています。

皆様のご尽力に対しまして、心から厚くお礼申し上げます。

平成 22 年度 阿波市地区日赤社費募集結果（平成 22 年 9 月 30 日現在）

	人数（人）	納入額（円）
特別社費（2,000円以上）	259	953,000
社員数（500円以上2,000円未満）	6,650	4,274,950
合計	6,909	5,227,950

今後も赤十字活動にご理解とご協力をお願い申し上げます。

【内閣総理大臣の書状を贈呈します】

先の大戦において、外地等（事変地の区域または戦地の区域）に派遣され、戦時衛生勤務に従事された旧日本赤十字社救護看護婦及び旧陸海軍従軍看護婦の方（慰労給付金受給者は除きます）に対して、そのご苦勞に報いるため内閣総理大臣名の書状を贈呈しております。

詳しくは右記までお問い合わせください。

請求期限 平成 23 年 3 月 31 日

【問い合わせ先】

〒100-8926

東京都千代田区霞が関 2-1-2

総務省大臣官房総務課管理室 業務担当

TEL 03-5253-5182（直通）

FAX 03-5253-5190

【問い合わせ先】 社会福祉課（市場） TEL0883-36-6811

ベビー&キッズ情報



就学前の小さなお子様と、一緒にお出かけしませんか？
気軽に参加できる子育て関係の事業などをご紹介します。
（なお、事業は都合により変更されることもあります。
詳しいことは、各連絡先へお問い合わせください。）

開催日	名称	開催時間など	開催場所	問い合わせ・申し込み電話番号
月曜日～金曜日	子育て支援センター さくらんぼルーム	9:00～16:00	子育て支援センター さくらんぼルーム （旧日開谷幼稚園）	TEL0883-36-6824
毎週月曜日	土成子育て支援センター 相談日	9:00～16:00 （12:00～14:00は 除きます）	土成子育て支援センター	TEL088-695-5681
毎週火曜日・金曜日	わんぱく広場（0～3歳）			
毎週水曜日・木曜日	土成中央保育所園庭 開放日			
8日（月）	子育てサロンぱんだ 「色々なおもちゃで遊ぼう」	9:30～11:30 参加費 ひとり 30円	市場総合福祉センター	TEL0883-36-5511
17日（水）	たんぼぼサロン	10:00～15:00 参加費 ひとり 30円	吉野地域福祉センター こすもす	TEL088-696-2386
	子育てひろばちょこ	9:30～11:30 参加費 一家族 100円	阿波健康福祉センター バーベナの里	TEL0883-35-6033
20日（土）	なかよしキッズ 「クリスマスリース作り」	13:30～ 参加費 親子で 300円	吉野地域福祉センター こすもす	TEL088-696-2386
22日（月）	子育てサロンぱんだ 「運動会」	9:30～11:30 参加費 ひとり 30円	市場総合福祉センター	TEL0883-36-5511
24日（水）	移動子育てサロンひろば 共催 たんぼぼサロン	10:00～15:00 参加費 ひとり 30円	吉野地域福祉センター こすもす	TEL088-696-2386

■平成 23 年度阿波市立保育所入所申し込みのご案内■

平成 23 年度に入所を希望される方及び年度途中で入所の予定がある方は、受付期間中に入所申込書を提出してください。現在入所中で来年度引き続き入所を希望される場合も、申し込みが必要です。

年度途中の入所は、定員に空きがあれば可能ですが、急な申し込みの場合には受け入れできないことがあります。出産や育児休業明け、就労などで年度途中の入所を予定している方は、必ず受付期間中に入所申込書を提出しておいてください。

■入所資格・・・次のすべてに該当する児童

- ・阿波市に住民登録され、世帯を有する家庭の児童
- ・保育に欠ける児童（父母や祖父母など児童と同居する家族のすべてが、就労や病気などのため当該児童を家庭において保育することができないと認められる場合）
- ・平成 23 年 4 月 1 日現在で満 8 カ月に達した児童（9 カ月目）から満 4 歳児まで。
- ※ 4 歳児は幼稚園への入園もできますので、幼稚園を希望される場合は各幼稚園または学校教育課（吉野）までお問い合わせください。

■入所申込受付

- ・受付期間 平成 22 年 11 月 4 日(木)～16 日(火)(土日を除く) 午前 8 時から午後 5 時まで
- ・受付場所 入所希望保育所（申込書は入所希望の保育所に直接提出してください）
※入所申込書は各保育所および子育て支援課(市場)にあります。
- ・面接日 平成 22 年 11 月 26 日(金)
初めて保育所に入所される方のみ、児童と一緒に入所希望保育所までお越しください。
(日時について都合が悪い方は、入所希望保育所にご相談ください)

詳しくは、各保育所または子育て支援課(市場)までお問い合わせください。

保育所名	受入年齢（平成 23 年 4 月 1 日現在の満年齢）	電話番号
一条保育所	1 歳～4 歳	088-696-2009
吉野中央保育所	8 カ月～4 歳	088-696-3046
柿原保育所	8 カ月～4 歳	088-696-2528
土成中央保育所	8 カ月～4 歳	088-695-5681
市場保育所	2 歳～4 歳	0883-36-3073
大俣保育所	1 歳～4 歳	0883-36-2809
八幡第一保育所	2 歳～4 歳	0883-36-2810
八幡第二保育所	8 カ月～2 歳	0883-36-5296
伊沢保育所	8 カ月～4 歳	0883-35-3866
林保育所	8 カ月～4 歳	0883-35-5047
久勝保育所	8 カ月～4 歳	0883-35-5086
子育て支援課（市場）		0883-36-6813

■平成 23 年度阿波市立幼稚園入園申し込みのご案内■

幼稚園は、学校教育の始まりです。阿波市立幼稚園では、幼稚園教育要領に基づき、4 歳児・5 歳児の 2 年間の保育を積み重ね、小学校へとつなげていきます。平成 23 年度に入園を希望される方は、受付期間中に入園申込書を提出してください。

●入園資格

○対象年齢

【4 歳児（年少）】平成 18 年 4 月 2 日から平成 19 年 4 月 1 日生まれ 【5 歳児（年長）】平成 17 年 4 月 2 日から平成 18 年 4 月 1 日生まれ
※ 4 歳児については、保育所にも入所することができますので、保育所を希望される場合は、各保育所または子育て支援課(市場)にお問い合わせください。

○通園区域

阿波市では、住所地により通園区域を定めています。原則として、通園区域内の幼稚園に入園の申し込みができます。

●入園申込受付

- 受付期間 平成 22 年 11 月 4 日(木)～平成 22 年 11 月 16 日(火)(土・日を除く) 午前 8 時 30 分から午後 5 時まで
- 受付場所 各幼稚園(申込書は入園希望の幼稚園に直接提出してください)。

※入園申込書は、各幼稚園および学校教育課(吉野)にあります。

詳しくは、各幼稚園または学校教育課(吉野)までお問い合わせください。

阿波市立幼稚園

幼稚園名	通園区域	電話番号
一条幼稚園	一条小学校区	088-696-3837
柿原幼稚園	柿原小学校区	088-696-3838
土成中央幼稚園	土成中学校区	088-637-8881
八幡幼稚園	八幡小学校区	0883-36-3288
市場幼稚園	市場小学校区	0883-36-3441
大俣幼稚園	大俣小学校区	0883-36-5565
久勝幼稚園	久勝小学校区	0883-35-5087
伊沢幼稚園	伊沢小学校区	0883-35-3849
林幼稚園	林小学校区	0883-35-5046
学校教育課（吉野）		088-696-3967

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間のお知らせ



皆さん、女性の人権ホットラインをご存じですか？

職場における男女差別やセクシュアル・ハラスメント、夫やパートナーからの暴力など女性の人権問題に関する専用電話です。

ひとりで悩まず気軽に相談してください。女性の人権擁護委員及び徳島地方法務局職員が土・日曜日及び祝日を除く毎日、午前8時30分から午後5時15分まで相談に応じています。相談は無料で秘密は堅く守られます。

11月15日(月)から21日(日)までの7日間は「女性の人権ホットライン」の全国一斉強化週間です。平日は午前8時30分から午後7時まで、土・日曜日は、午前10時から午後5時まで、電話相談を受け付けます。

電話番号は「0570 (070) 810」です。

ゼロナゼロのホットライン

人権擁護委員は住みよい明るい社会を作るため、人権啓発や人権相談所を開設し、運営しています。相談は無料で、秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。



9月22日に開催された高齢者相談と交流会の様子

阿波市人権問題講演会開催

人権は、私たち一人ひとりが日常生活をする上で幸せに生きるための大切な権利です。そこで、様々な人権について理解を深めてもらうための講演会を毎年開催します。多数のご来場をお待ちしています。



演題 「インターネットと人権」

講師 松村 元樹 先生

11月25日(木)

10時30分から12時
阿波中学校体育館

13時30分から15時
市場中学校体育館



演題 「あした元気になるあれ」

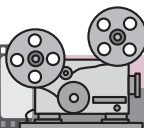
講師 松村 智広 先生

11月26日(金)

10時30分から12時
吉野中学校体育館

14時から15時30分
土成中学校体育館

【問い合わせ先】 人権課(阿波) TEL0883-35-7873



ぼくはうみが みたくなりました

自閉症の青年が教えてくれた大切なこと…。心がすこし優しくなれる感動のストーリー。

「ドライブ行かない? 海とか…」

はじめて出逢ったとき、わたしは彼の障害のこと、ぜんぜん知りませんでした。

自分を見失いかけていた看護学生の明日美(大塚ちひろ)は、ある日のこと、愛車の黄色いステップワゴンを見つめている青年・淳一(伊藤祐貴)に声をかける。高校時代に好意を寄せていた同級生に面影が似ていたからだ。明日美の誘いを断るわけでもなく、助手席に乗り込んできた淳一とともに、二人は海へと向かう。しかし、彼の言動は少し変だ。いや、少しどころじゃない。どう考えてもおかしい…。

偶然からはじまったドライブは、旅先で出会う人々を巻き込みながら、たくさんの驚きとささやかな幸福を明日美にもたらすことに――。

自閉症を知っていますか

自閉症には、脳の機能障害のため「気持ちや感情がうまく伝えられない」「他人の言葉の意図がわかりにくい」「極端なこだわりがある」などの特徴があります。このような特徴を見て、「わがままで努力不足だ」「親の育て方が冷たかったのでは」という誤解が生じたり、理解不足による偏見が本人や家族を苦しめてしまう場合があります。

逆に、自閉症や発達障害の人の中には、のびのびと育った結果、「純粋で自分の感じたままを表現できる」「感覚や記憶が抜群である」など、それぞれの個性を生かして、世界的に活躍する著名人も多くいます。

私たちは、性格や個性のちがいにより偏見や摩擦を生み出してしまうことがあります。ちがいを認め合い、お互いを高め合うことで、豊かな生活を送っていきけるのではないのでしょうか。



日時：12月3日(金) 午後1時30分から

場所：吉野中学校体育館

入場無料です。ぜひご参加ください。

問い合わせ：阿波市社会教育課(吉野)

TEL 088(696)3968

吉野中学校

TEL 088(696)2039

阿波市で森林をお持ちの皆様へ

森林を伐採する場合は、事前に許可や届け出(一部例外があります)が必要です。

保安林の場合は

徳島県東部農林水産局(吉野川庁舎)

林務担当 TEL 0883-26-3791

保安林以外の場合は

農地整備課(阿波)

TEL 0883-35-4160

まで、ご連絡ください。

※地目が山林でも、保安林として一部指定されている場合もあります。

【問い合わせ先】

農地整備課(阿波)

TEL 0883-35-4160



徳島県あんしん・耐震コンクール

応募期間 11月30日(火)まで

県の木造住宅耐震化促進事業の制度普及に貢献している方、団体及び木造住宅耐震化支援事業による優れた改修工事を実施した方を顕彰し、木造住宅の耐震化を促進することを目的に、徳島県あんしん・耐震コンクールを実施します。



詳しくは

徳島県木造住宅推進協議会
〒770-8570

徳島市万代町1丁目1

徳島県県土木整備部住宅課内

TEL 088-621-2593

野犬が増えています！

現在阿波市には、多数の野犬が生息しており近隣住民等からの苦情が多数寄せられています。これに基づき、野犬の捕獲等の対策を講じてきました。しかし野犬は、残飯等の十分なエサが存在するため年間を通じ繁殖を繰り返しています。毎年一定数の野犬を捕獲していますが、その生息数を減少させることが出来ていません。

従来どおりの捕獲対策のみを繰り返すだけでは、野犬頭数の削減に繋がるものではありません。市民の皆様のご理解とご協力を得て、対策を各方面から講じ、根本的な解決を目指したいと思っております。

特にお願い！

- 野犬のエサとなりそうな残飯等の不法投棄をしないでください。
- 犬を捨てないでください。犬を捨てることは法律で禁止されています。
どうしても飼えなくなった時は、新しい飼い主を捜すか、徳島県動物愛護管理センターにご相談ください。
- 公園等で野犬にエサをあげないでください。
- 休耕田畑の除草及び、廃屋の管理をすることにより、野犬の隠れ場所を制限し、野犬が生息しにくい環境を作ることが必要です。



★野犬のエサを遮断することにより、野犬の繁殖率が低下し、通常捕獲や捕獲器による捕獲効率も格段に向上し、野犬の生息数を大幅に削減できると考えられます。市民の皆様のご協力をよろしくお願いたします。

【問い合わせ先】 徳島県動物愛護管理センター TEL088-636-6122
環境衛生課(阿波) TEL0883-35-7803

鳥インフルエンザの予防のために

愛玩鳥を飼っている皆様へ

毎月ゼロのつく日(10・20・30日)は消毒の日！
鳥小屋の清掃と消毒を行いましょ。

消毒薬は、徳島県養鶏協会から提供されています。
消毒薬の必要な方は、農業振興課(阿波)または各支所地域課までお越しください。
また、飼育されている鳥が突然死亡したり、元気・食欲の低下など異常がみられたりした場合には、速やかに西部家畜保健衛生所(TEL:0883-24-2029)または農業振興課(阿波)までご連絡ください。



ペットで偶蹄類(ミニブタ、ヤギ等)を飼っている方へお願い

阿波市では、家畜として飼われている牛、豚については、飼育状況を把握していますが、ペットとして飼われているものについては把握ができていません。
家畜伝染病が発生した場合、ペットとして飼育されている動物を通じて感染が拡大する恐れもあります。
市では、対策に万全を期するために、感染の可能性のある動物の飼育状況を把握したいので、ペットとしてミニブタ、ヤギ等の偶蹄類を飼っている方は、農業振興課(阿波)へご連絡をお願いします。



◎ 連絡先 農業振興課(阿波) TEL:0883-35-4113

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が発行されます

～～年末調整・確定申告まで大切に保管を！～～

国民年金保険料は、所得税及び住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象です。

この社会保険料控除を受けるためには、支払ったことを証明する書類の添付が義務付けられています。

このため、平成22年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方については、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が本年11月上旬に日本年金機構本部から送付されますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書（または領収証書）を添付してください。

また、10月1日から12月31日までの間に今年はじめに国民年金保険料を納付された方については、来年の1月下旬に送付されます。

年金受給者のみなさまへ

『扶養親族等申告書』は期限までに提出しましょう！

老齢や退職を支給事由とする年金は、雑所得として所得税の課税対象とされています。

課税対象となる受給者の方には、毎年11月上旬までに日本年金機構から扶養親族等申告書が送付されますので、12月1日の提出期限までに必ず提出してください。

この申告により、翌年中に受けられる年金にかかる所得税の源泉徴収税額が決まります。もし提出を忘れると各種控除が受けられず、所得税の源泉徴収税額が多くなる場合がありますのでご注意ください。

なお、年金以外に収入がある方は確定申告が必要です。

平成23年分「扶養親族等申告書」が送付される方		
年 齢	65歳未満	年金額が108万円以上
	65歳以上	年金額が158万円以上

「ねんきん月間」出張相談のお知らせ

相談日時 11月10日(水) 10:00～15:00

場 所 土成コミュニティセンター

予約申込電話番号 徳島北年金事務所 お客様相談室

TEL 088-655-0200

【問い合わせ先】 市民課(阿波) TEL0883-35-7800

11月は「児童虐待防止推進月間」です

今年度の児童虐待防止推進月間の標語は次の標語に決まりました。

「見すごすな 幼い子どもの SOS」

児童虐待に関する相談件数は全国的に増加の一途をたどっており、特に子どもの生命が奪われるなど重大な事件も後を絶たない状況です。児童虐待問題は、依然として社会全体で早急に解決すべき重要な課題となっています。

虐待を受けたと思われる児童を発見した場合、通告する義務が全ての人にあります。

「もしや、あの子は虐待を受けているのでは・・・」と感じたときには、1人で迷わずに子育て支援課(市場)まで通告してください。緊急の場合には、休日・夜間を問わずお受けしています。通告者の秘密は守られます。

【通告先】

徳島県中央子ども女性センター

TEL 088-622-2205

子育て支援課(市場) 児童虐待通告ダイヤル

TEL 0883-36-6820



児童扶養手当

父子家庭の方へお知らせします

児童扶養手当は、父母の離婚や母の死亡などにより、父が子どもを監護し、かつ、生計を同じくしている場合に支給されます。

すでに支給要件に該当している父子家庭の方は、平成22年11月30日までに子育て支援課(市場)で手続きを行ってください。

(申請が11月30日を過ぎると、手当は「申請の翌月分」からの支給となります。)

※詳しくは、子育て支援課(市場)へお問い合わせください。

【問い合わせ先】

子育て支援課(市場)

TEL 0883-36-6813

子育て支援課(市場)のお知らせ

2010 やねこじぎ 大名行列



3年連続市長賞! 阿波中学校美術部



清掃ボランティアの皆さん



仕上がりを確認する制作者の皆さん



審査風景

10月9日から11日まで、いちば名物やねこじぎが開催され、今年も力作が揃いました。第1位の市長賞は、3年連続阿波中学校美術部が獲得しました。地デジ化をテーマにした作品は、本物そっくりの人形が3体並び、見物にきた人を驚かせていました。10月10日には大名行列が開催され、優雅な時代絵巻が繰り広げられました。

ジャグリングなどの大道芸も披露され、大勢の方が秋の一日を楽しみました。

開催前日の8日には、市場町たばこ販売組合の皆さん13名が、清掃ボランティアをしました。

やねこじぎと大名行列の開催前に、吸い殻などのごみを拾って町をきれいにしたいと、ほうきやゴミ袋を持参して、やねこじぎが飾られた道筋のゴミを拾って歩きました。



やねこじぎの歴史が書かれた「よみうり」が配られました。

大好評につき今年も販売します!

阿波市プレミアム商品券

11月1日(月)より販売開始!!

販売総額
1億1千万円

現金10,000円で11,000円分のお買物ができます!! 1割お得な商品券です。



販売日時 11月1日(月)～ 9:00～17:00 先着順で販売、完売次第終了

※各支所は、平日及び11月3日(祝日)・6日(土)・7日(日)に販売しております。(左記以外の土日・祝日は販売しておりません。)

販売場所 阿波市商工会各支所(阿波支所・市場支所・土成支所・吉野支所) 下記に記載

販売価格 1セット(1,000円券×11枚綴、11,000円分)を10,000円で販売

購入限度額 阿波市民に限り販売します。お1人様3セット(3万円)が、限度となります。但し、1世帯あたり最大3人分(9万円)までが、限度となります。

商工会各支所で商品券購入申込書に必要事項を記入の上お買い求め下さい。

1セット内訳 1セット11枚(地元一般加盟店・大型店共通券6枚+地元一般加盟店専用券5枚)

★地元一般加盟店・大型店共通券6枚
(地元一般加盟店・大型店・全店で利用できます)



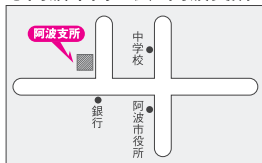
★地元一般加盟店専用券5枚
(地元一般加盟店のみ利用できます。大型店は、利用できません)



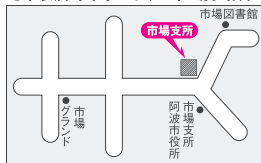
商品券ご利用について ※この商品券は、現金との交換はできません。また、つり銭も支払うことはできません。
※換金性の高い金券(商品券・ペール券・図書券・切手・印紙、等)には利用できません。また、商品によって利用できないものがありますので、支払の時にご確認ください。
※地元一般加盟店専用券は、大型店では利用できません。大型店を利用する場合は、地元一般加盟店・大型店共通券をご利用下さい。

商品券が利用できるお店 のぼり及びポスターを掲示しております。

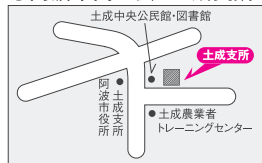
●阿波市商工会 阿波支所



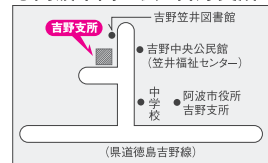
●阿波市商工会 市場支所



●阿波市商工会 土成支所



●阿波市商工会 吉野支所



主催:阿波市商工会
協賛:阿波市

阿波支所:阿波町東原108番地 ☎0883-35-2818
市場支所:市場町市場字上野段228番地 ☎0883-36-5577
土成支所:土成町土成字漆畑220番地 ☎088-695-4607
吉野支所:吉野町西条字大内14番地 ☎088-696-4712

フォトニュース



大俣小学校 じょうれい踊り

大俣小学校4年生から6年生の児童が、伝承芸能である「じょうれい踊り」を練習し、運動会で披露しました。

じょうれい踊りは、阿波富士とも呼ばれる「城王山」の、城王神社に伝わる雨乞いの踊りで、戦後、大俣婦人会が復活し、現在は大俣小学校児童が継承しています。

婦人会員の指導を受け、児童たちは「かぐら踊り」をなさりようほかに、中で「しんぼち はやしましよう」と声を合わせ、小太鼓を打ちながら軽やかに踊ります。

昔は旧暦の7月12日の夜に、この「じょうれい踊り」が奉納されていたそうです。城王

山頂上には、どんな日照りにも水が枯れないという「新田池」があり、この池の伝説から城王神社は武道の守護神ともいわれています。

子ども110番の車です



9月21日に阿波市役所市場支所前で、子ども110番の車指定式が行われました。これは、阿波市の未来を担う子どもたちを、犯罪

や不審者、事故などから守りたいと、阿波市防犯協会が阿波市ケーブルネットワーク施設指定管理者の富士通ネットワークソリューションズ徳島営業所の営業車両6台を子ども110番車に指定したものです。

田村隆彦所長が決意表明を読み上げ、車にはオリジナルのステッカーが貼られました。

ペットボトルのふた18000個



阿波高校の文化祭実行委員32名が、ペットボトルのふた1万8千個を使ってモザイク画を作りました。ペットボトルのふたを売却して、途上国へワクチンを届ける運動があることを知った生徒会役員が、全校生徒や学校の周囲

のコンビニ5店に協力を呼びかけてふたを回収しました。

文化祭で披露されたモザイク画は、阿波高校のマスコット「マツケイ君」と、今年の文化祭テーマ「響」の文字。年末までに、できるだけ多くのふたを集めて業者に売却し、一人でも多くの子どもたちを救いたいと、生徒たちは活動を続けています。

甘い柿です



9月20日、土成町浦池の藤本一郎さんの畑で、今年も柿狩りがオープンしました。土成町には果物を栽培している農家が多くあり、ぶどう狩りやイチゴ狩りが楽しめますが、柿狩りをしているのは藤本さんだけです。

この柿は「刀根早生」という品種の渋柿で、木になつたまま固形アルコールの入ったビニール袋をかぶせて渋抜きをします。

毎年人気で、今年も1カ月ほどで終了しました。



第5回阿波市婦人団体連合会芸能大会



9月12日、第5回阿波市婦人団体連合会主催の芸能大会が大俣公民館で開催されました。地元のお年寄りを招待して毎年開催されているこの芸能大会では、

日舞やカラオケ、詩吟やフラダンス、大正琴、3B体操など、会員の日頃の練習の成果が披露され、見応えのある舞台となりました。

来年の芸能大会を楽しみにお待ちください。

ぶどう狩りにいきました



9月16日、土成中央幼稚園の子どもたち135人が、ぶどう狩りに招待されました。

土成町御所でぶどうや梅を栽培している岩野貞夫さん・久智子さんご夫婦が、ベリーAがたわわに実った畑を子どもたちに解放しました。

通常、ベリーAは食べやすいよう、種ができないように栽培しています。しかし、この畑のぶどうには種があります。岩野さんは、阿波市人権養護委員が行っている「命のリレープロジェクト」に賛同し、「命はつながっている」ことを子どもたちに実感してもらおう

ため、あえて種ができるよう栽培しました。

岩野さんご夫妻は、子どもたちからの元気なお礼の言葉に、「私たちもみんなから元気をもらいました」と笑顔で答えました。子どもたちは大きなぶどうの房をおみやげにもらい、昼食のデザートとしていただきました。

マンデビラが咲きました



土成町土成南原の杉友孝昭さんのお宅に、マンデビラが見事に咲き、道行く人を楽しませています。この花は奥さんの育子さんが挿し木で増やし、鉢植えのあんどん仕立てで育てています。4メートル近く蔓を伸ばして、9月末には見事な花盛りとなりました。

熱帯アメリカ原産のこの花は、夏に花を咲かせる元気な植物です。朝夕、夫婦二人で時間をかけて水やりをしています。11月未までは元気に咲き続けるそうです。

いつまでもお元気で



9月20日の敬老の日、市場町の定松集会所でボランティア団体「長寿を祝う会」が地域のお年寄り21人に、ちらし寿司やズキガシなどの手料理を振る舞い、手作りの座布団などをプレゼントしました。

参加者とともに食事をし、懐かしい童謡を歌って、楽しいひとときを過ごしました。

定松地区は、お年寄りが暮らしやすいまちづくりを実践しています。

南極から氷のプレゼント



10月6日、伊沢小学校に自衛隊徳島地方協力本部から南極の氷が贈られ、6年生が南極や南極観測船「しらせ」について学びました。

この氷は、1月に昭和基地近くで採取されたものです。2万年以上前に南極に降った雪が圧縮され凍ったもので、中には沢山の空気が閉じこめられています。児童たちは気泡がはじける音を聞いたり、氷

に直接触ったりして、貴重な体験をしました。

人形劇団がやってきた!



10月5日、柿原小学校へプロの人形劇団ブークがやってきました。

これは「子どものための優れた舞台芸術体験事業」で、子どもたちが舞台を鑑賞し、共演することによって、芸術を愛する心と豊かな情操を養うのが目的で、柿原小学校児童と柿原幼稚園児の前で開催されました。

共演した6年生の大倉七海さんは「緊張したけど、楽しかった」と目を輝かせて話してくれました。



清掃ボランティア

阿波市をきれいに
して
いただきありがとうございます
です。



7月10日 ポケットパークの整備作業 岩津橋北詰 岩津長寿クラブ



9月20日は社会奉仕の日でした。高齢者の方々が健康に暮らせていることに感謝しつつ、地域への奉仕作業を全国的に行いました。阿波市でも、岩津長寿クラブや西条大橋下流域長寿会の皆さんのように、日常的に地域の清掃作業をしてくださっている方や団体が多くあります。皆さん、阿波市をきれいにしてください、ありがとうございます。

岩津長寿クラブと西条大橋下流域長寿会が、ボランティアで清掃作業をしました。岩津長寿クラブは、神社や忠魂碑、記念碑、高灯籠の清掃や、出水により漂着した大量のゴミを消防署の許可を得て焼却処分したり、清掃歩こう会を開催したり、地域を美しくするための活動を長年続けています。去年から、ポケットパーク周辺の清掃も始めました。成長した木々の枝や、はびこった草が公園を覆い、会員は早朝から汗だくで清掃しました。



9月19日 西条大橋下流域清掃 西条大橋下流域長寿会



介助犬です、よろしくね



たんぼぼ号、
7歳です。
四国初の
介助犬です。

皆さん、「補助犬」って知っていますか？一番有名なのは盲導犬。他に、聴導犬と介助犬がいます。この「たんぼぼ号」は、三好市にお住まいの色鉛筆画家、川上和彦さんの大切なパートナー、四国で初めての介助犬です。多発性硬化症という難病で下半身麻痺の川上さんは、たんぼぼ号の助けを借りて暮らすようになってから、外出も生活も、とても自由になりました。盲導犬は日本に千頭以上いますが、介助犬はまだ57頭です。一頭の訓練に300万円以上のお金と、大勢の人の力と時間が必要です。厳しい試

験もあります。まちでこのたんぼぼ号など、補助犬を見かけたら、かわい犬なのでつい声をかけたり触ったりしたくなりますが、仕事上の補助犬には、大きなストレスになってしまいます。「声をかけない」「食べ物を与えない」「触らない」に、ご協力ください。もし、何か困っているようであれば、「何かお手伝いできますか？」と声をかけてくださると、とても助かります。川上さんは多くの人に介助犬を知ってもらうため、たんぼぼ号と一緒に講演活動をしています。



ハイ、どうぞ靴を持って
きましたよ

秋の交通安全運動

～各地でさまざまな行事が開催されました～



交通安全教室



秋の交通安全週間が9月21日から始まり、交通事故防止の行事が開催されました。9月15日に、吉野一条ふれあい会館で、阿波市葉月会と松鶴長寿会の皆さんに、交通安全・振り込み詐欺防止の講習会が開催されました。21日には土成町成当老人クラブが交通安全モデル老人クラブに指定され、伝達式が行われました。



両会場で、阿波警察署の青年警察官で組織する「怒忠兄弟」と「ひまわり劇団」の団員が寸劇を披露しました。会場近くで起きた交通事故当事者という設定で、参加者の笑いを誘いながら交通安全や振り込み詐欺防止を啓発しました。

交通キャンペーン



9月24日、市場町八幡神社前で八幡老人クラブと八幡幼稚園児が交通安全キャンペーンを開催しました。老人クラブ会員と手をつないだ園児たちは、運転手に「安全運転でお願いします」と声かけしながら啓発物を渡しました。



交通安全運動会



9月27日、阿波自動車学校で高齢者交通安全運動会が開催されました。バイクや車の速度当て競技や交通安全カルタ大会、安全走行技術等を旧4町の対抗形式で競いました。接戦の結果、優勝は吉野町、準優勝は阿波町でした。

人形劇クラブです、よろしく



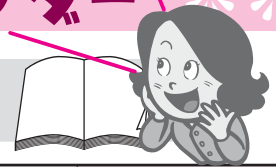
御所小学校の人形劇クラブをご紹介します。小学校には珍しいこの人形劇クラブは、4年生7名で構成され、8月に開催される「阿波市こどもフェスティバル」に向けて練習しています。今年披露した演目は、先輩が作った脚本の「とんがり山の動物たち」でした。これから部員たちは、今回のフェスティバルで披露するオリジナルの脚本を制作します。皆さん、来年のこどもフェスティバルをお楽しみに！

阿波市立図書館11月のカレンダー

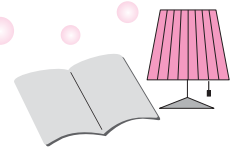


■阿波図書館 TEL0883-35-5101
■土成図書館 TEL088-695-5385

■市場図書館 TEL0883-36-6455
■吉野笠井図書館 TEL088-696-4686



日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	休館日(全館)	◎おみくじシールラリー(全館)~14日まで ◎レスキューボックス(阿波)~30日まで	文化の日 開館します。			◎おはなし会(市場) 10:30~ ◎リサイクル市(全館)~21日まで ※なくなり次第終了
7	8	9	10	11	12	13
	休館日(全館)	◎土成町・吉野町ブックスタート(土成保健センター)		◎歴史講座(市場) 13:30~		◎ちぎり絵教室(市場) 13:00~ ◎ベルの会おはなし会(阿波) 14:00~
14	15	16	17	18	19	20
◎ピアノ自動演奏会(阿波) 10:00~、13:00~ ◎おはなしひろば(土成) 10:30~	休館日(全館)			◎阿波町・市場町ブックスタート(阿波保健センター)	◎古文書解読講座(市場) 10:00~	◎子ども映画会(阿波) 10:00~、14:00~ ◎おはなし会(市場) 10:30~
21	22	23	24	25	26	27
	休館日(全館)	勤労感謝の日 開館します。			休館日(全館)	◎ベルの会おはなし会(阿波) 14:00~ ◎ちぎり絵教室(市場) 13:00~ ◎たけのこの会おはなし会(吉野笠井) 11:00~
28	29	30	〔図書館開館時間〕 4月~9月 午前9時~午後7時 10月~3月 午前9時~午後6時			
◎ピアノ自動演奏会(阿波) 10:00~、13:00~	休館日(全館)					



第2回 阿波市読書感想はがきコンクール 作品募集!!

阿波市在住、または在籍の小学生、中学生の皆さんを対象に、はがきに書いた読書感想文もしくは文と絵を募集しています。

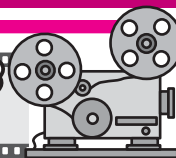
☆募集期間:2日(火)~30日(火) ※当日消印有効 ☆結果発表:12月下旬 ☆応募方法:次のどちらかの方法を選んでください。

- ①阿波市立図書館4館や学校などで配布している専用はがきにかき、各図書館または学校にある回収箱に入れる。
- ②官製はがき、または切手を貼ったはがきにかき、市場図書館宛てで郵便ポストに投函する。

※両方とも、氏名、学校名、学年、読んだ本の題名を必ず記入してください。ない場合は無効となります。

※詳しくは、最寄りの阿波市立図書館でお尋ねください。

11月の子ども映画会のおしらせ



※入場は無料です。当日直接、図書館までお越しください。内容は変更がある場合があります。ご了承ください。

阿波図書館

・20日(土) 10:00~10:25、14:00~14:25

『ハローキティのヘンゼルとグレーテル』

おなかがすいたキティとダニエルはお菓子の家を見つけて食べます。「私の家を食べたね」二人は魔女につかまってしまいました。

『マイメロディの赤ずきん』

おばあさんの家で赤ずきんを待っていたのは、おばあさんをひと飲みにして、まだお腹を空かせたオオカミです。大変、赤ずきんは…!?

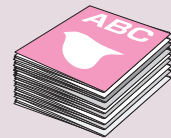
● 催し物の案内 ●

■ 秋の読書週間イベント「おみくじシールラリー」

期間：14日（日）まで
 期間中、本やビデオ、DVD、CD等を借りると、1日1回「おみくじ」を引いていただけます。
 おみくじの吉凶によって貼れるシールの枚数が変わります。
 7枚集まるとプレゼントがあるので、大吉めざしてどんどん参加してくださいね！

■ リサイクル市

期間：6日（土）～21日（日）
 保管期間が過ぎた雑誌や、古くなった図書を各館で提供します。
 ※お一人様10冊までとさせていただきます。なくなり次第終了いたします。



阿波市立図書館4館共通

■ ピアノ自動演奏会

日時：14日（日）10:00～、13:00～ 題目『グレンミラーソングアルバムより ムーンライトセレナーデなど』
 28日（日）10:00～、13:00～ 題目『日本の歌 浜辺の歌など』

■ 「税に関する作品展」

展示期間：11日（木）～17日（水） ロビーにて展示
 川島税務署管内（吉野川市・阿波市）の小学生、中学生、高校生の税に関する作文など、応募作品の中から上位入賞された優秀作品を展示します。

■ 「レスキューボックス～本が泣いている～」

落書き・切り取り・汚れ等がある本を展示します。皆様の財産である本の大切さについて考えてみませんか？
 展示期間：2日（火）～30日（火） ロビーにて展示

阿波図書館

■ 「ちぎり絵展」

ちぎり絵教室の皆さんの作品を展示します。
 展示期間：6日（土）～27日（土）

市場図書館

11月の特集

阿波図書館	児童・・・わくわく だいぼうけん！	一般・・・疲れたあなたに
市場図書館	児童・・・マジカル☆ワールドへようこそ！	一般・・・お金に関するエトセトラ…
土成図書館	児童・・・☆よいえほん☆	一般・・・エッセイの季節
吉野笠井図書館	児童・・・みんなのヒーロー&ヒロイン	一般・・・おもしろ（そうな）本

各図書館より 新刊のおしらせ

たくさんの方が図書館に来てくださいますよう、新刊の一部を紹介いたします。
 貸し出し中の本は予約ができます。また、他館の本も取り寄せできます。

阿波市図書館4館共通

「業政駈ける」	ひさか まさし 火坂 雅志/著
「マリアビートル」	いさか こうたろう 伊坂 幸太郎/著
「なくしたもののたちの国」	かく た みつよ 角田 光代/著
「うさぎがそらをなめました」	あまん きみこ/作

阿波図書館

「おそろいで編む帽子とマフラー」	たえ こ 加藤 妙子/著
「ノンフィクション」	ふるかわ ひでお 古川 日出男/著
「青天の霹靂」	せいてん へきれき 劇団 ひとり/著
「借りぐらしのアリエッティ」	メアリー・ノートン/原作

市場図書館

「私は無実です」	いま にし のりゆき 今西 憲之/著
「くじけないで」	しば た 柴田 トヨ/著
「アリアドネの弾丸」	かいどう たける 海堂 尊/著
「1ねん1くみの1にち」	としお 川島 敏生/写真

土成図書館

「死ぬときに人はどうなる10の質問」	おおつ しゅういち 大津 秀一/著
「空の冒険」	よしだ しゅういち 吉田 修一/著
「できれば機嫌よく生きたい」	かしの しょうご 岸本 葉子/著
「うさこちゃんとにーなちゃん」	ディック・ブルーナ/ぶん・え

吉野笠井図書館

「日本の恐ろしい真実」	しんぼう じろう 辛坊 治郎/著
「老いの才覚」	その 曾野 綾子/著
「謎解きはディナーのあとで」	ひかしがわ ぶんや 東川 篤哉/著
「トイレの神様」	うえむら かな 植村 花菜/文



接種可能な医療機関

国と契約を行った医療機関でインフルエンザワクチンを接種することができます。

詳しくは、徳島県ホームページをご覧ください。か直接医療機関にお問い合わせください。

(65歳以上の方で、介護保険施設等に入所の方は、事前に健康推進課へご連絡ください。)

接種単価及び費用の助成

対象者区分	・生活保護法による被保護者 ・阿波市市民税非課税世帯者	課税世帯等
65歳未満	無料(阿波市内の病院のみ使用可 助成券が必要 ※①) もしくは立替払い ※②	全額自己負担 1回目 3,600円 2回目 2,550円 (1回目と同一医療機関の場合)
65歳以上	無料(阿波市内の病院のみ使用可 助成券が必要 ※①) もしくは立替払い(1,000円) ※② (阿波市内医療機関で受けた場合のみ)	○自己負担金 1,000円 接種単価 4,000円 (内3,000円は市が負担) (ただし、阿波市内医療機関に限ります。)



※① 助成券の申請方法

助成券の申請は、健康推進課(市場)、市民課(阿波)、吉野・土成各支所地域課で受け付けます。

申請時には、印鑑・保険証・免許証・身障手帳等の本人確認ができる書類をご持参ください。

接種希望者以外が申請する場合は、接種希望者と窓口に来られる方両方の印鑑、本人確認書類が必要となります。

助成券は、後日、健康推進課より本人宛郵送させていただきます。

※② 立替払い(助成券をもたずに接種し医療機関で支払いをした後、必要書類を添えて健康推進課に申請し払い戻しをする。)の申請方法

立替払いの払い戻し申請は、健康推進課(市場)、市民課(阿波)、吉野・土成各支所地域課で受け付けます。

申請には、新型インフルエンザ予防接種済証・領収書・申請者の通帳・印鑑が必要です。

◎立て替えをしていますが、課税状況により不支給の場合もありますので、ご了承ください。

阿波市外の医療機関で受けた場合も立て替え払いとなります。(但し、65歳以上の課税世帯者は、阿波市外医療機関は助成対象外です。)

★この制度は、平成22年度の課税関係が判明している世帯者が、対象となります。

所得がなくとも未申告世帯者の場合は、この制度は利用できません。

必ず、**税務課(阿波)**で申告をしてください。

★平成22年1月1日に住民票がない方は、1月1日住所地の平成22年度所得課税証明書をご持参ください。

【問い合わせ先】 健康推進課(市場) TEL 0883-36-6815

日	医療機関名
1日(月)	阿波病院(内科のみ)
2日(火)	小笠原医院
3日(水)	中山医院
4日(木)	大塚内科
5日(金)	阿波病院(内科のみ)
6日(土)	重清内科外科
7日(日)	林内科医院
8日(月)	阿波病院(内科のみ)
9日(火)	大久保医院(吉野)
10日(水)	大久保内科医院(市場)
11日(木)	大野病院
12日(金)	阿波病院(内科のみ)
13日(土)	乾内科外科
14日(日)	水谷クリニック
15日(月)	阿波病院(内科のみ)
16日(火)	赤池循環器消化器内科
17日(水)	森下医院
18日(木)	村上医院
19日(金)	阿波病院(内科のみ)
20日(土)	水谷クリニック
21日(日)	村上医院
22日(月)	阿波病院(内科のみ)
23日(火)	森下医院
24日(水)	林内科医院
25日(木)	中山医院
26日(金)	阿波病院(内科のみ)
27日(土)	大崎皮膚科医院
28日(日)	阿波病院(内科のみ)
29日(月)	〃
30日(火)	さかまき整形外科

平日 午後7時～午後11時まで
日曜・祭日 午前9時～午後11時まで

当番医連絡先

医療機関名	電話番号
阿波病院(内科のみ)	0883-36-5151
小笠原医院	0883-36-2030
中山医院	088-696-4662
大塚内科	0883-35-6070
大崎皮膚科医院	0883-35-6468
林内科医院	0883-35-6226
大久保医院(吉野)	088-696-2037
大久保内科医院(市場)	0883-36-3020
大野病院	088-695-2112
乾内科外科	088-695-5006
水谷クリニック	088-696-5507
赤池循環器消化器内科	0883-36-6565
森下医院	0883-35-5656
村上医院	0883-35-6410
中山医院	088-696-4662
重清内科外科	0883-35-6160
さかまき整形外科	0883-35-7880

※当番医、あるいは中央広域連合中消防署(TEL088-695-2149)で必ずご確認のうえ受診してください。変更になる場合があります。



11月の健康だより

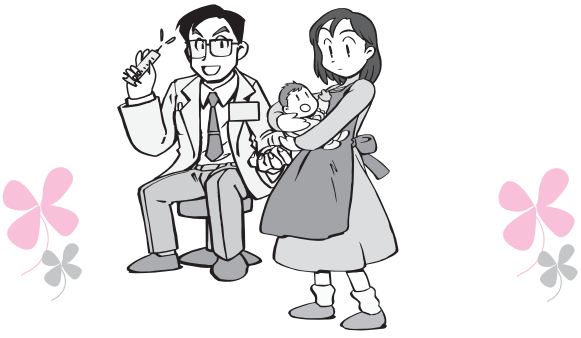
※会場のHは保健センター、Cはコミュニティセンターの略です。

母子・乳児健診／相談

日	受付時間	事業名	会場
1日(月)	13:00～13:20	パパマクラス(後編)	土成H
5日(金)	12:30～13:00	2歳6カ月児健診	市場C
9日(火)	12:30～13:00	乳児健診	土成H
	14:30～15:00	乳幼児相談	
18日(木)	12:30～13:00	乳児健診	阿波H
	14:30～15:00	乳幼児相談	
22日(月)	9:50～10:00	育児教室「絵本の読みかきせ」	吉野H
25日(木)	12:30～13:00	3歳6カ月児健診	阿波H
30日(火)	12:30～13:00	1歳6カ月児健診	土成H

献血

日	受付時間	献血場所
8日(月)	9:30～12:00	阿波市役所
〃	13:30～16:30	アワーズ
17日(水)	9:30～10:30	阿波市市場支所
〃	11:10～12:00	阿波郡東部農協 本所
〃	13:30～14:30	市場町農協
〃	15:10～16:40	マルナカ市場店
29日(月)	9:00～10:00	阿波市吉野支所
〃	10:40～12:30	JAグリーンいたの西店
〃	14:00～15:00	阿波市土成支所



予防接種

日	受付時間	事業名	会場
4日(木)	13:00～13:30	BCG接種	土成H



新型インフルエンザワクチン接種について

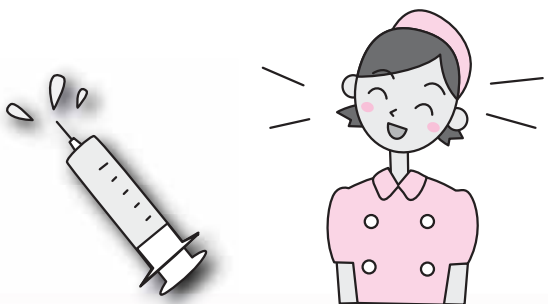
昨年から発生した新型インフルエンザは、感染力の強いものの、多くの感染者は軽症のまま回復し、抗インフルエンザウイルス薬が有効であるなど、季節性インフルエンザと類似しています。

しかし、基礎疾患を有する方などが重症化する可能性が高いこと等から、今年度においても「新型インフルエンザワクチン予防接種事業」を実施します。

今シーズンのワクチンは季節性インフルエンザと新型インフルエンザの株が混合された3価ワクチンで、この「3価ワクチン」を接種することにより、季節性と新型が同時に接種できるようになりました。

接種回数

- 13歳未満 2回接種
- 13歳以上 1回接種



古い電話帳を回収します

NEWS

NTTグループでは、地球に優しい取り組みとして、新しい電話帳をお届けする際に古い電話帳を回収させていただきます。それを新しい電話帳の原材料とする「電話帳クロージングプロジェクト」の取り組みを行っています。十一月に新しい電話帳をお届けした際に、配達員に古い電話帳をお渡しください。

なお、新しい電話帳をお届けした際に、不在の場合は、後日改めて回収に伺いますので、お手数ですがタウンページセンターまでご連絡ください。

【タウンページセンター】 TEL 0120-506-309

放送大学 四月生募集のお知らせ

NEWS

放送大学では、平成二十三年度第一期生（四月入学）の学生を募集中です。

放送大学はテレビやラジオの放送を通して学ぶ、遠隔教育の大学です。心理学・福祉・経済・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

出願期間は二月二十八日までです。資料を無料で差し上げられます。お気軽にご連絡ください。

【問い合わせ先】 放送大学徳島学習センター

TEL 088-602-0151

戦争強制抑留者の皆様へ

NEWS

シベリア戦後強制抑留者に対する特別給付金の請求受付が、平成二十二年十月二十五日（月）から始まりました。

対象者は、戦後強制抑留者で平成二十二年六月十六日に日本国籍を有するご存命の方です。

● 請求受付期間は、平成二十二年十月二十五日～平成二十四年三月三十一日まで。

● 当基金から請求書類をお送りします。まだお手元に届いていない方は、当基金にお電話ください。

【問い合わせ・連絡先】 独立行政法人平和祈念事業特別基金 事業部特別給付金担当

TEL 0570-059-204 (ナビダイヤル)

1P 電話、PHSからは TEL 03-5860-2748

受付時間 平日午前九時～午後六時まで

(土曜、日曜、祝日はご利用いただけません。)

税務署からのお知らせ

～相続または贈与等に係る生命（損害）保険契約等に基づく年金の税務上取り扱いの変更について～

相続、贈与等により取得した生命保険契約や損害保険契約等に係る年金の所得税の取り扱いを改めることとしました。

この取り扱いの変更により、所得税の還付を受けることができる場合があります。詳しくは、国税庁ホームページ【www.nta.go.jp】をご覧ください。川島税務署へお問い合わせください。

【問い合わせ先】 川島税務署 TEL 0883-25-2212

理容店、美容店、クリーニング店、めん類飲食店、一般飲食店の店選びはSマーク登録店で!



厚生労働大臣認可 標準営業約款・Sマーク

Sマークは、厚生労働大臣認可の標準営業約款制度に従って営業しているお店です。

このSマークを店頭に表示しているお店なら安心、安全、衛生が保証され、皆様の信頼できるお店選びの大きな目安となります。また万一の場合、事故賠償基準に基づいた補償も受けられます。

財団法人 徳島県生活衛生営業指導センター (☎088-623-7400)

労働基準監督署内の課名をわかりやすく変更しました 10月1日から

厚生労働省は、10月1日から労働基準監督署内の課名を業務内容に沿った名称に変更しています。利用者の皆様から「問い合わせ先がわかりにくい」といったご意見をいただき、変更しました。徳島労働局管内の鳴門、三好、阿南労働基準監督署で現在使用している「第一課」、「第二課」の課名は、下記ようになります。

(現行)

(変更後)

第一課



監督・安衛課

・・・(監督・安全衛生・庶務業務担当)

第二課



労災課

・・・(労災業務担当)



【問い合わせ先】

鳴門労働基準監督署

TEL 088-686-5164

なお、今回の変更は名称のみで、担当業務、受付窓口等の変更はありません。名称変更により、国民サービスの向上に努めます。

事業主の方へ

適格退職年金制度からの移行はお済みですか？

確定給付企業年金法の施行に伴い、適格退職年金制度は、平成24年3月31日までに他の制度に移行するなどの対応が必要です。

移行先はぜひ、「中退共」の退職金制度へ

- 退職金の管理が簡単です
- 移行にかかわる手数料は必要ありません
- 移行時の積立不足の解消は不要です
- 国からの掛金増額助成が受けられます

詳しくはホームページをご覧ください。

中退共

検索

(独)勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部

TEL (03) 3436-0151 (代表) FAX (03) 3436-0400

農業向け制度資金のご案内

日本政策金融公庫では平成22年10月1日より、無利子の農業改良資金の融資をしています。

○農産物の加工や販売を始める場合、新たな作物や新技術の導入を図る場合など、農業者のチャレンジを資金面から支援する融資制度です。

○ご融資の相談は公庫窓口のほか、県内の委託金融機関及び徳島県内の各地域の農業支援センターでも受け付けております。



お問い合わせ先

〒770-0856 徳島市中洲町1-58

日本政策金融公庫 徳島支店 農林水産事業

TEL:088-656-6880

<http://www.afc.jfc.go.jp/>

十月編

ウグイスばあちゃんの知恵袋

今月は七五三じゃなあ。子どもさんの晴れ着の写真が新聞や雑誌をにぎわせよるけれど、ほんま、可愛らしいでよなあ。

ところで、「赤ちゃんに抱き癖をつけるな」と聞いて、聞いたことないで？抱き癖をつけたらあかんけん、ちよっとぐらいい赤ちゃんが泣いたけんちよって、抱いたらアカンとかたくなに思うてる人もおるそうな。

ほなけんど、このことわざは、昔、大家族じゃった頃の話でよ。家ん中にきょうだいが多いがようけおって、叔父叔母までおるような暮らしでは、赤ちゃんは抱かれすぎると疲れてしまし、神経質な性格になってしまし心配があつたけん、あんまり抱くな、ちよっとうことやつたらしいでよ。

現代では、両親しかおらん家も多いし、おつても祖父ちゃん、祖母ちゃんぐらいいじゃる。赤ちゃんはどんどん抱いてあげてな。優しく抱かれたら、赤ちゃんは幸福感に満たされ、安心するんでよ。

あ、ほれからな。泣つきよる赤ちゃんにサングラスをかけるの、泣きやむ赤ちゃんが多いんやあって。実験では、半数の赤ちゃんが泣きやんだそうな。ちよっとした裏ワザじゃな。

だっこ 大あき♡



新しい供養のかたち…「手元供養」



「手元供養」とは、亡くなった方をいつも身近に感じたい、いつも近くにいて見守って欲しい、最愛の方の御遺骨を身近に置くことで、心のよりどころとなり、手を合わせ、或いは握りしめ、故人を偲び、語りかける自由なかたちの供養です。

「手元供養」はそういった方々の「故人を想う心」を癒す、新しい供養のかたちです。伝統的な仏壇・位牌・お墓と共に、御遺骨をペンダントや指輪にした手元供養品を持たれる方が増えています。吉野リバーホールにも手元供養品を展示していますので一度ご覧ください。

葬

に、まつわる
知恵袋

駐車場200台完備(県道鳴門池田線沿い)

11/28(日)9時~15時「会館見学会」★ご来場の方もれなく粗品進呈!!

葬儀会館

吉野りバーホール

阿波市吉野町西条字築地119-13

TEL.088-696-3200

